

協議会だより



発行：杉下地域支え合い協議会事務局 鶴ヶ島市五味ヶ谷202（東市民センター内）
発行責任者：会長 千葉 博之 Tel・Fax：（049）298-6914 Eメール：sugishitasasaeai@zc.wakwak.com

新しい年を迎えて！本年も宜しくお願いします。

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会長 千葉 博之



当協議会に対して、日頃から協力会員、協力店、自治会、杉下小学校、藤中学校、行政並びに社会福祉協議会各位のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、ワクチン接種などの感染大防止策にあつて出来得るかぎり、活動に取り組んでまいりました。しかしながら、各活動には、新型コロナウイルス感染症の拡大のなか、皆様の安全を最優先に鑑みた一年となりましたが、皆様のご理解とご協力のお陰と深く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が続いた厳しい一年となりました。ワクチン接種を終えた先進国の一部では消費活動が正常に戻りつつありますが、これまでの人々の行動制限のため、縮小を続けていた生活、物流網では、一気に急拡大する需要に対応できず、労働力や原材料の不足が顕著になり、急激なインフレが発生している状況です。

さらにはデルタ株から新たな変異株オミクロン株による感染の急拡大により、新たな脅威も心配されています。しかしながら、ワクチンや治療薬など人類の叡知によって、一歩ずつ着実に良い方向へと進んでいるように感じます。

本年も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響はあると思いますが、当協議会としまして、見守り、声掛け、孤立防止、子どもたちの居場所づくり、困りごとの手伝い。そして、自然災害の予測される昨今、災害発生の際に突然つながり、助け合いが起るわけでもないことから、防災訓練等の普段からの積み重ねによって、有事の際にお互いに助け合いの出来るよう取り組んでいきます。毎月第一月曜日に地元農家他のご協力のもと新鮮な野菜、お花等を中心に朝市（憩いの場）の開催をまいります。

少子高齢化の進む中で防犯・防災活動、高齢者や子育てを助ける「地域支え合い」として地域に密着した共助社会を目指して、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っております。

皆様には、この新しい年が、より佳き年でありまして、と共に、ご健康とご多幸を心より祈念いたしました。年頭の挨拶とさせていただきます。



傾聴ボランティアとは？

～聞くと聴くのの違い～

傾聴ボランティアは字句どおり相手のお話を「傾聴」するボランティアの事です。

傾聴する際には、特別な注意を持って相手の話を聞くのではなく、いわば漠然と「聞く」のではなく、相手の話をありのままに受けとめて「聴く」事が大切です。

そして「ありのままに受けとめて聴く」とは相手の話を否定せず、自分の意見を押し付けず、また自分の持つ価値観で判断したりもせずに「受けとめて」聴く事です。そのためには相手を一人の人間として認めるという基本的な態度が必要になってきます。相手が高齢者であるからとか助言を求める悩み多き人であるかのように思う事は厳に慎まなければなりません。相手の話を聴く場合、自分は聴くことにより相手に何かをしてあげている「～してあげている」と思うこと自体がする側・される側という上下関係を生み出している事に注意したいものです。

ボランティア一般に当てはまる活動は自分自身の喜びのためにするもの、しかし、その活動は相手のサポートになり意味があると信じるが故にボランティア活動を続けるという構図の中で活動は行われるべきものと考えられます。

（参考文献）

ホールファミリリーケア協会
新傾聴ボランティアのすすめ



杉下地域支え合い協議会

住所 鶴ヶ島市五味ヶ谷202（東市民センター内）
電話 049-298-6914
Eメール sugishitasasaeai@zc.wakwak.com

詳細はこちら
から



杉下朝市

令和3年12月6日（月）
9時から10時まで



令和3年最後の杉下朝市を開催しました。今回は外は薄曇りで肌寒く、外での開催は厳しいと判断をし、東市民センターのロビーで開催しました。今回の販売品はいつもの野菜、お花、お茶、手作り品に加えて、甘いみかんと大きなさつまいもそれに水彩画を追加しました。寒い中、40名超の参加者があり、にぎやかでした。もちろん検温、消毒、マスクを着けての感染対策も忘れなく実行しました。



家族で楽しむミニ門松づくり

令和3年12月25日（土）9時から12時まで

つるがしま里山サポートクラブ主催の12月恒例のイベントで、心配していた雨も朝には上がりいいお天気になり、新型コロナ感染防止のため喚起の良い屋外の五味ヶ谷市民の森に44家族100人以上の方の参加で開催しました。初めに作り方の説明を聞き、門松用の竹を用意し大きさを決めて、



鋸で余分な部分を切ります。次に3本ずつにまとめてコモを巻き縄で縛ります。縛るとき男結びがなかなか出来ない方や、コモをスカート用に広げるために下をナイフで切るとき熱が入って下のビニールを切るなどしながらも良い形に皆出来上がりました。後は、松・南天・梅・飾りをつけて出来上がりです。各々個性があり、いい出来上がりでした。お疲れさまでした。



※ コロナの影響で中止の場合はご容赦下さい。

※ 詳細はチラシ等で確認ください。



お花、野菜、お茶、手作り品などを販売致します。皆様のお越しをお待ちしております。

東市民センター
玄関前（またはロビー）

● 日時

2月7日（月）
3月7日（月）
9時から

● 会場

◆ 杉下朝市

● お知らせ

コラム記事 防災・減災

自然災害はいつ起きるかを正確に予測することはほとんど不可能です。いつかは起こる可能性があるので最低限の備えはしておかねばなりません。生活用品の備蓄も必要ですが、住環境を維持することも備えとして重要です。家具の転倒やガラスの飛散などを防止できれば自宅でも過ごせる可能性が高まります。断捨離とともに、その方策を考え、実行するのも助け合い隊の任務と考えています。

(S・H)



編集後記

暫くは感染が抑えられていた新型コロナウイルスがまたオミクロン株に代わり感染者が増加傾向にあります。何時になったら協議会の活動が通常通りに実行できるのか、見えない状況です。

でも新しい年、五黄の寅2022年が明けました。寅年の寅は「動く」の意味で春が来て草木が生じて伸びようとする状態を表しているという事だそうです。今年こそは前に前に進める年になってほしいですね！

(K・S)



貴方の優しさを形に！ ボランティア仲間を募集します

利用会員・協力会員 募集中

「受付」
月曜日～金曜日（祝日除く）
9時から12時まで